

支持表明ガイドライン

医療における倫理的連携を支持するガイドライン： 国際的なコンセンサス・フレームワーク

2025年 改訂および採択

コンセンサス・フレームワークは現在、国際患者団体連合（IAPO）、国際看護師協会（ICN）、国際製薬団体連合会（IFPMA）、国際薬剤師・薬学連合（FIP）、世界医師会（WMA）、国際病院連盟（IHf）によって支持されています。これは、医療にかかわる関係者間の関係が倫理的なものであり、かつ証拠に基づいた意思決定を促進させるものであることが、すべてのパートナーの共通の関心事項であるためです。

本コンセンサス・フレームワークは、患者により大きな利益を提供し、質の高い患者ケアを支援することを目的としたパートナーシップを支援するために制定されました。6つの支援団体の倫理慣行の規範と医療政策の立場から導き出された、次の5つの包括的な原則に基づいています。

- 患者さんを最優先とする
- 倫理的な研究と技術革新を支持する
- 独立性と倫理的行動を保証する
- 透明性の確保と説明責任を推進する
- 医療データとテクノロジーの責任ある利用を促進する

コンセンサス・フレームワークは、すべてのパートナーが掲げる共通の価値観を強調し、透明性、尊重、信頼、治療に関する明確かつ独立した情報といった価値観を守り、推進していくという継続的な取り組みを強調しています。

医療提供に関わるすべての関係者が、倫理基準と原則に従って業務を行うことが重要です。この観点より、署名したパートナーは、病院協会や、国内、ジェネリック、医療機器、診断機器メーカーなどの製薬部門を含む他の医療分野の医療関係協会を積極的に受け入れ、歓迎しています。これにより、世界レベルでは本コンセンサス・フレームワークを支持し、国内レベルではすべてのパートナーと協力して高い水準の慣行に取り組んでいます。世界中の患者の健康や幸福を確保するためには、高い基準と誠実さを維持できるように、すべての関係者が倫理的な行動と交流へコミットすることが不可欠です。

コンセンサス・フレームワークを支持する組織には、倫理的な行動や共通の価値観に対する公的なコミットメントを示し、内部および外部の関係者に対してコンセンサス・フレームワークを推進することが求められます。さらに、以下の行動についても検討する必要があります。

- コンセンサス・フレームワークとその原則を支持する公式声明を発表する。
- 外部パートナーとの倫理的な交流や連携を導くコンセンサス・フレームワークのような内部ガイドラインを制定済みである、または制定に努めている。
- パートナーと協力し、コンセンサス・フレームワークの全国レベルでの展開と実行を支援する活動に貢献している。

当該組織が上記の基準を満たしていることを署名したパートナーが認めた場合、コンセンサス・フレームワークの公式な支持団体として、当該組織の名称とロゴが適切な書類やウェブサイトに掲載されます。

お問い合わせは下記までお願いいたします。

info@iapo.org.uk; icn@icn.ch; admin@ifpma.org; fip@fip.org; wma@wma.net; ihf.secretariat@ihf-fih.org